

## 二十七 朝日講演会

昭和六年五月二十九日、今から六十年位も前、東京朝日新聞社の大講堂で、東京府、東京市後援で中根式速記文字大講演会を開いたのです。当時、朝日新聞社は数寄屋橋にあったのですが、立派な会ではないと貸さないということでした。

東京府、市後援で、祝電祝辞は次の通りでした。

清浦奎吾伯爵

ジセイノヨウキュウニムカヘラルル ナカネシキソツキ コウエン

カイノ セイカイヲイノル キヨウラ

近衛文麿公爵

明治維新以来、我邦ニ於ケル文化ノ発展頗ル急速ニシテ今ヤ欧米ニ比シテ何等劣ルトコロガナイト言ツテモ決シテ過言デハナイト思ヒマス。此ノ如ク本邦文化ノ急速ナル発展ヲ促シタル因子ニ八種々アリマ

